



つばさっ子

2012年 11月号



今月の行事



16日(金) 午前 10:00~

お誕生日会

17日(土) 午前 9:00~11:00

りす懇談会



職員が増えました



新たに11月から0歳児で1名加わり子どもが95名になりました。それに伴い、ひよこぐみに石原恵・福本悦子(りす兼)・飯伏佳那子、りすぐみに半野弘恵(北村退職)の4名の職員が増え休憩室でもとつてもにぎやかです。どうぞよろしくお祈りします。



お弁当でミニ遠足



10月26日(金)は、年一回の給食室のメンテナンス日で給食が作れないため、「お弁当の日」とさせていただきます。

せっかくのお弁当なので、園内のテラスや、近くの公園へ出かけたりと、ミニ遠足気分を味わいました。

各家庭でのご協力ありがとうございました。来年もよろしくお祈りします。



強い雨の日は土足で



雨の日に送迎の際には、事務室前、各クラスのテラスが雨でぬれ、ご迷惑をおかけしております。今後、強い雨の日にはどうぞ各クラス前まで土足のまま入ってクラスの前で靴を脱ぎ履きしてください。

10月のできごと

市原 悟子

1) 10月20日(土曜日)第2回祖父母懇談会を行いました。

天気にも恵まれ、参加者 41名(72世帯中31世帯参加)でした。内容は全員ホールに集合、子どもの様子のスライドショー視聴、その後各クラスで交流懇談会、お孫さんとの遊びを楽しんでいただきました。



「孫と触れあう機会を年2回も作ってくれて感謝」「交流懇談会の時間がもっとあれば良いのに」「スライドショーをもっとゆっくりみたい」などの感想が多かったので来年は交流懇談会と遊びを選択するなど考えたいと思いました。



2) 10月25日(木曜日)全体職員会議の報告

研修報告と協議

① 跳び箱、鉄棒、竹馬の必要性は？ 山本知輝提案

他の保育園では必ず取り組んでいる遊びだがつばさで取り組む必要があるかを協議する予定でしたが山本提案が説明不足で、協議に至らない為来月に持越しとなりました。

② 伝承遊びとは？ 大野京子提案

子どものおもちゃなど、物のなかった昔、子どもたちは身近にある木、葉っぱなどを使って遊び道具を作っていた。(竹とんぼ、竹馬、こま、カルタなど)

友達と一緒に作る過程で知恵が育まれ、作ったもので遊ぶ楽しさを味わうことができた。現代は既成のおもちゃがあふれていて、子どもが自分たちで遊具を作る体験などほとんどしていない。子どもたちは与えられたおもちゃで遊ぶことしかしていないので工夫する力、物を作り出す喜びなど体験できていない。つばさの子どもたちの遊び体験をもっと豊かにするためには、おもちゃを少なく自然にあるものを使って作るという体験を保障したほうが良い。昔どの地域でもみられた異年齢での子ども集団の遊び体験が失われている。年齢の大きい子が小さい子の面倒をみる体験の中で相手に対しての思いやりが自然と育まれた。現在は地域でそのような遊び体験が全くできない。その体験をさせるために他園では『縦割り保育』という保育の方法が考えられた。つばさでは意図的に『縦割り保育』の時間を作らなくても日常的に異年齢で関わらせてやりたい。

* 今更なのですが事務室前の下駄箱の上に職員紹介のパネル作っています。

実は最近の懇談会で「子どもが保育士の話してくれるけど～ちゃんと言うので友達の名前かと思ったけどどうもそうでもない他クラスの保育士の名がわからない。名札つけてもらえないか」との要望がありまして、今更ながらで申し訳ありません。